

頑張った土岐っ子たち!

校長 土屋 美之

本日、冬休み前集会を行いました。

集会で子どもたちに伝えたのは次の話です。長文となりますが、ご一読くださり、ご家庭や地域の皆様も共有にしていただければ幸いです。

今日で後期前半が終わりました。夏休みが明けてから今日まで82日間（1日は停電で休校）ありました。皆さんにとって、今日までどうだったでしょうか？

前期後半のメイン行事は運動会でした。今年も6年生が全校に「応援」を披露しましたね。また、どの学年も運動会で力を発揮しようとたくさん練習し、当日を迎えました。勝ち負けはあるものの、どの子も全力を出し切り、思い出に残る運動会にできたことと思います。今年の優勝は紙一重。わずか10点差でしたね。優勝した白組は大喜び。負けた赤組は涙、涙でした。勝負ごとなので、どうしても勝ち負けはつきます。しかし、勝った負けたではなく、その過程の中で得られたものはたくさんあります。皆さんの学級はどんな宝物ができましたか？

また、後期前半は生活科・社会科見学や総合的な学習等、たくさんの行事がありました。委員会のキャンペーンもありましたね。

生活科・社会科見学では、見学先での学びだけでなく、友だちとの絆も深められたことと思います。校長先生は6年生の社会科見学に参加しました。行き帰りのバスでは、事前に準備したバスレクで大いに盛り上がり、仲間との交流を深めていました。さすが6年生です。

さらに、11月22日に行われたひびきあい集会では、思いやり標語や思いやりの花の紹介がありました。各クラスの思いやりの花を聞いていると、どの学級も「良さ見つけ」が定着し、仲間の良さをたくさん見つけることができていると感じます。また、思いやり標語は廊下に掲示してあります。学校に来るお客さんの中には思いやり標語をじっと眺め、先生に次のように話をされることがあります。「素敵な標語ですね」と…。先生もそう思います。どの標語も思いのつまった素敵な作品です。

話は変わりますが、4月、皆さんにお願いしたことを覚えていますか？

- ①自分の良さや仲間の良さを見つけること
- ②学級の宝物を作ること
- ③そして、自分から進んで活動すること

の3点でしたね。①や②についてはどの学年もできています。これからも継続しましょう。

③についてですが、皆さん、自分から進んで活動ができていますか？

最近、来校される方から次のように言われることが多いです。

・子どもが明るいですね。

・今年は自分から進んで挨拶ができる子が増えましたね。

進んで行動している姿を褒めてもらえるのはとても嬉しいことです。これからも、挨拶が進んでできる、自分から活動できる土岐っ子であってほしいと願っています。最後になりましたが、2024年も終わります。冬休みにはこれまでの疲れをゆっくりと取り、家族団らんでけるとよいですね。それでは、全校の皆さん、よいお年を！

ここにあるような子どもたちの素敵な姿がたくさんみられた82日間でした。これもご家庭及び地域の皆様のご協力あってことと心より感謝しています。明日からの冬休み、よい時間をお過ごしください。皆様、よいお年をお迎えください。